

# 鎌倉公園ワークショップ

ニュースレター vol.4

令和3年7月26日(月)発行

小平市では、鎌倉公園整備基本計画に基づき、鎌倉公園の整備を進めることとしています。公園整備にあたり、利用される皆様が使いやすい公園になるよう地域の皆様のご意見を聞くためにワークショップを実施しました。

## 遊具についてのワークショップ

小川町二丁目地域センターでワークショップを開催しました。2グループに分かれて公園内の各エリア(※下図参照)に設置する遊具について意見交換を行いました。

日 程:令和3年7月17日(土)  
場 所:小川町二丁目地域センター  
参加者:8名



鎌倉公園基本計画図



【対象エリア】

- ①遊戯エリア
- ②子ども遊具エリア
- ③健康エリア



## 市から説明

鎌倉公園の概要や整備基本計画、遊具等について説明をしました。



## グループで話し合い

「①遊戯エリア」「②子ども遊具エリア」「③健康エリア」に設置する遊具について、遊具カードを用いてグループで話し合いました。



## 発表

各エリアに設置したい遊具、その遊具を選んだ理由などについて各グループの代表者が発表しました。(主な意見は裏面をご確認ください。)



# 主な意見

## ①遊戯エリア

### グループ1

- ・大きな山を一つ作り、ローラーすべり台や、コンクリート製の幅が広いすべり台を設置する
- ・他の公園にはない遊具を設置する
- ・農業公園であるため、土(黒土や赤土)や砂に触れられるコーナーを作り、穴を掘ったり造形したりできるようにする

### グループ2

- ・シンボルとなる遊具を一つ中心に設置する
- ・少々リスクがある遊具を設置する
- ・既製遊具だけではなく築山やバンクなど、想像しながら遊べるものを設置する
- ・高学年が遊べる遊具を設置する

## ②子ども遊具エリア

### グループ1

- ・遊戯コーナーと分けて、静かな遊びができるエリアにする
- ・ロッキング遊具(スプリング遊具)は野菜をモチーフにする
- ・遊戯エリアと子ども遊具エリアの中間あたりにインクルーシブな遊具を設置する

### グループ2

- ・小さい子どもが遊べるものを設置する
- ・インクルーシブのブランコは寝そべりながら乗ったり、いろいろな遊び方ができそうなバケット型、網のバスケット型のものを設置する

## ③健康エリア

### グループ1

- ・他の公園でもよく使われているぶら下がりや平行棒などを設置する
- ・ステップは子どもも利用できるため設置する

### グループ2

- ・足腰を鍛えられるものを設置する
- ・下半身(足)を使う遊具を設置する

## その他の意見

### グループ1

- ・大人が常駐するプレーパークにして、穴を掘ったり木登りしたり自由にできる場所にしたい
- ・子ども遊具エリアの近くにちょっとした室内空間(半屋外空間)を整備して授乳などできるコーナーがあるとよい
- ・ロープウェイやレールウェイを設置する

### グループ2

- ・多様な人が同じ体験をできるとよい
- ・夜、動物のフンが嫌なので対策してほしい(柵など)
- ・木登りがしたい



## 今後の事業について

ワークショップの内容などを参考にさせていただきながら、引き続き鎌倉公園整備の検討を進めてまいります。

今後も市ホームページ等で市民のみなさまに事業のご案内をまいります。

### 【問合せ】

小平市 環境部 水と緑と公園課  
緑化推進担当 042-346-9830